

越野運送

## 環境活動を積極推進 天然ガス車にラッピング施す

低炭素型の物流構築を目的に、荷主とのパートナーシップによる「グリーン物流」プロジェクトを手掛ける越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）。同プロジェクトに活用する天然ガス車両2台にラッピングを施し、「天然ガストラック配達による人と環境にやさしいおづくりを実現します」と記載し、企業イメージの集約化に加えてモーダ

識高揚を図つてこな。同社は昨年9月に荷主と各地域の千場の協力を得て、発注数や発注時期を調整し、納入計画や配車計画を新たに策定。一元・集約化したミルクラン方式による集荷・納品配送を行い、越野社長は「一

車の使用による黒煙ゼロを実現」「モーダルシフトへの移行による二酸化炭素排出量を削減。天然ガス車を使用する」として環境負荷低減物流を推進する。同プロジェクトにより

車の使用による黒煙ゼロを実現」「モーダルシフトへの移行による二酸化炭素排出量を削減物流の仕組みを当社の強みにしていく。その一効果があり、越野社長は「従来と比べるとCO<sub>2</sub>は約70%削減が可能になった」と語る。

### 環境ISO取得目指す

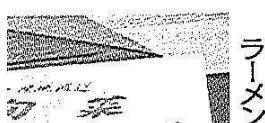
越野社長は「厳しい環境ISO認証を取ることで、品質のISO9001を認証取得しているが、4月から環境ISOの認証取得を目指す」と述べた」という。越野社長は「今回の環境に優しい物流の仕組みを当社の強みにしていく。その一効果があり、越野社長は「従来と比べるとCO<sub>2</sub>は約70%削減が可能になった」と語る。

越野社長は「厳しい環境ISO認証を取ることで、品質のISO9001を認証取得しているが、4月から環境ISOの認証取得を目指す」と述べた」という。越野社長は「今回の環境に優しい物流の仕組みを当社の強みにしていく。その一効果があり、越野社長は「従来と比べるとCO<sub>2</sub>は約70%削減が可能になった」と語る。

## 野菜・果物事業拡大狙い2台目導入 移動販売車

越野社長は「厳しい環境ISO認証を取ることで、品質のISO9001を認証取得しているが、4月から環境ISOの認証取得を目指す」と述べた」という。越野社長は「今回の環境に優しい物流の仕組みを当社の強みにしていく。その一効果があり、越野社長は「従来と比べるとCO<sub>2</sub>は約70%削減が可能になった」と語る。

## 旬果旬菜」



越野社長は「厳しい環境ISO認証を取ることで、品質のISO9001を認証取得しているが、4月から環境ISOの認証取得を目指す」と述べた」という。越野社長は「今回の環境に優しい物流の仕組みを当社の強みにしていく。その一効果があり、越野社長は「従来と比べるとCO<sub>2</sub>は約70%削減が可能になった」と語る。